

教育相談課のご案内

内線2641・2651・2653

教育相談

幼児・小・中・高校生のお子さま

に困っていることや心配なことに、心理カウンセラー(臨床心理士など)が相談に応じています。いじめや不登校、学業など学校に関する問題や、心身の発達や親子関係の悩みなどについて、カウンセラーやプレイセラピーなどの心理的援助を行いながら、一緒に考えていきます。

就学相談

お子さまの学業や進路について不安や悩みをお持ちの方の相談に応じています。市立小・中学校特別支援学級(固定制)、都立特別支援学校への入学または転学を希望している児童・生徒の就学・転学相談を行います。

言語相談

お子さまの発音に誤りがあるなど、ことばに心配をお持ちの方のために言語訓練士による言語訓練・言語相談の機会を設けています。

年間8~10回を予定しています。日時については、広報西東京で



お知らせ

学校支援

主に児童・生徒の心理・行動面について、学校からの相談を受けています。また、校内研修会・事例検討会へ参加し、校内の教育相談活動を支援しています。

学校派遣相談員

小学校

心理カウンセラー
教育相談課の心理カウンセラーがおおむね週1回訪問します。児童や保護者、教員からの相談に応じます。

中学校

スクールカウンセラー
東京都から週一日派遣されています。

スキップ教室

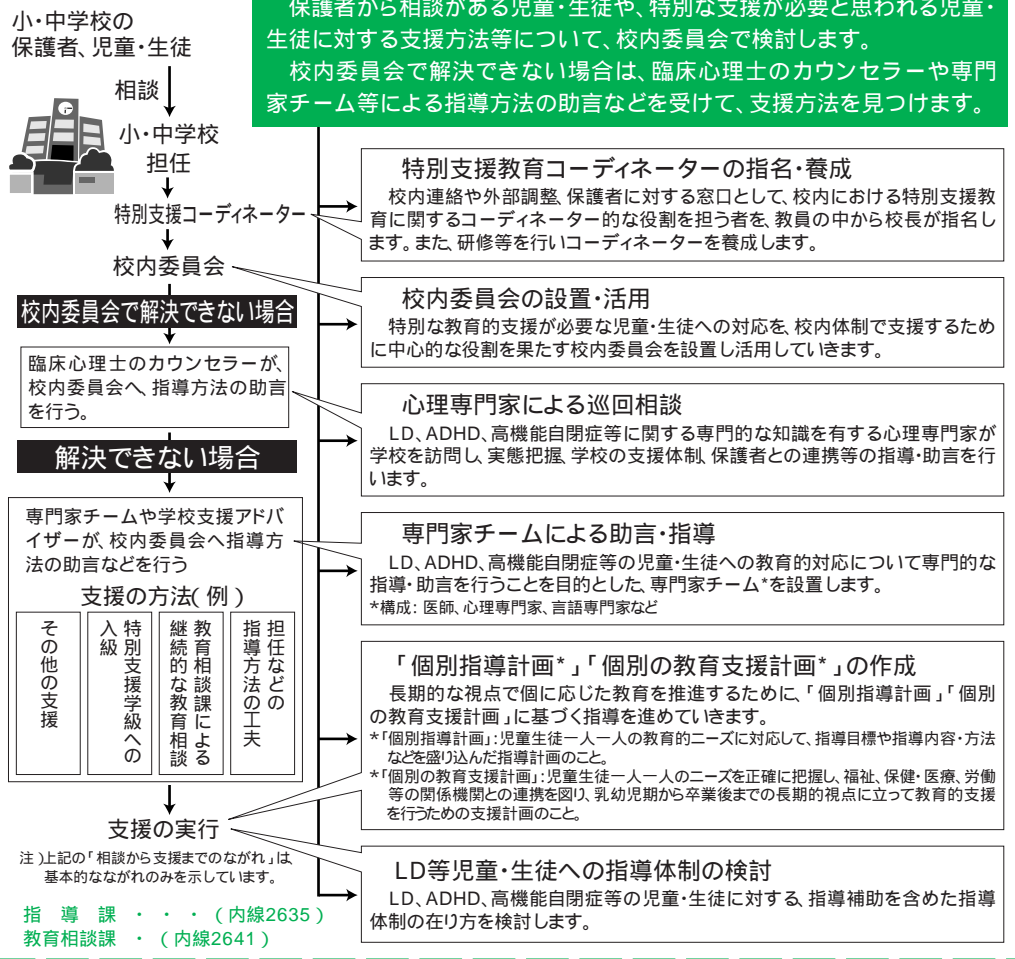
理由から不登校になっている市立小・中学校在籍児童・生徒を対象にした適応指導教室で、次のような対応をしています。

教室に通いながら、生活のリズムをつくり直します。指導員とのかわりを通じた悩みを解消や生活意欲の向上を図ります。個々の能力、興味・関心等に合わせた無理のない教科指導を進め、学習のつまずきなどの解消に努めます。グループ活動やスポーツ、パソコン、ゲーム等を通して交流を深め、自立心、協調性をはぐくみます。

見学や入室については、まずはお電話ください。

教育相談課 (内線2651・2653)

特別支援教育(相談から支援までのながれ)



なつかしの田無・保谷

今年から4月29日が「昭和の日」として制定されました。これを記念して、生涯学習部では共同事業「なつかしの田無・保谷」の企画しました。



会場として、巡回展示会を実施します。

郷土資料室 5月12日(土)~5月19日(土)
こもれびホール 5月21日(月)~5月24日(木)
きらっと6月6日(水)~6月9日(土)
保谷公民館 7月24日(火)



7月30日(月) ひばりが丘公民館
(水) 8月14日(火) 田無庁舎展示コーナー
10月1日(月)~10月5日(金) 中央図書館
465 0823

学校の紹介

谷戸小学校

谷戸小学校には現在全校児童458名、15学級。情緒障害通級指導学級(せせらぎ)40名、4学級の子どもたちが在籍しています。本校では、昨年度から西東京市教育委員会奨励事業研究指定校として学年内交換授業

谷戸小学校長 高野 富



高学年一部教科担任制に本格的に取り組んでいます。今年度は「柔軟な指導体制による豊かな学びの形成」を研究主題とし、各学年を軸として研究を進めます。学年の実態に合わせ、国語、社会、理科、家庭科等を隣の学級の先生に教わります。教員は子どもたちに「楽しい授業」「わかる授業」を提供出来るよう担当教科毎に教材研究を進めていきます。また学力を

田無第三中学校

本校は、落ち着いた学校生活の中で、確かな学力と豊かな心を育てる学校を目指しています。学習活動では、数学・英語の少人数授業、音楽科のティームティーチング、選択授業の充実や補充教室など、基礎学力をしっかりと身に付ける教科指導に力を入れています。平成17・18年度は市の研究奨励校として、各教科で授業改善の工夫と実践を行い、本年度も授業研究を中心に授業者のスキルアップを図っていきます。

総合的な学習の時間の一環として、朝の読書活動を定着させ、落ち着いた一日のスタートを切るとともに、学ぶ基礎となる読解力や想像力を養う取り組みを実施しています。また、「行事に燃え、部活動に励む三中」もよき伝統となつて引き継がれ、子どもたちが主

役になり、協力や団結を通して、みんなでやり遂げた達成感を実感し学校生活を送っています。「挨拶」「返事」そして「ありがとう」の感謝の気持ちを素直に伝えられる三中の良さ校風をさらに発展させ、生徒、保護者・地域の皆様から「わが母校田無三中」として、信頼される学校づくりを進めています。

田無第三中学校長 中島 理智

